



令和5年度

「調査研究事業」研究発表会

令和6年2月2日(金) 13時34分-13時49分

③教科研修班(共同)

**「授業改善」と「小中連携」を深めるために
～成果が見られる学校への取材を通して～**

沖縄県立総合教育センター 教科研修班

研究主事 山城 昌義

研究主事 玉城 利奈

研究主事 山城 高雄

はじめに

今回の研究のキーワード **【授業改善】** **【小中連携】**

PPⅡに示されている「3つの視点」と「5つの方策」、「5つの重点的取組」を念頭に置きながら、学校への取材を進めていく。

「3つの視点」と「5つの方策」

視点1
自己肯定感の高まり

視点2
学び・育ちの実感

視点3
組織的な関わり

方策1 日常化する
【質的授業改善】

方策2 そろえる
【組織的共通実践】

方策3 支える
【発達の支援】

方策4 見通す
【学校組織マネジメント】

方策5 つなぐ
【学校連携・地域連携】

充実期における重点取組

重点1 自立した学習者の育成

- 取組1 「問い」を持ち、主体的に学ぶ授業の推進
- 取組2 自立して学ぶ児童生徒の育成に向けた「自学自習力」の育成
- 取組3 ICTの活用等による「個別最適な学び」の推進



重点2 中学校期の学力課題の改善

- 取組1 「特定の教科等（道徳科、特別活動、総合的な学習の時間など）の授業研究に全職員で取り組む組織的授業改善
- 取組2 児童生徒の成長を捉え、次の学びに生かすテスト改善

1 はじめに

「沖縄県学力向上推進5か年プラン・プロジェクトⅡ」充実期（令和4～5年度）

充実期における重点取組

重点1

自立した学習者の育成

- 取組1 「問い」を持ち、主体的に学ぶ授業の推進
- 取組2 自立して学ぶ児童生徒の育成に向けた「自学自習力」の育成
- 取組3 ICTの活用等による「個別最適な学び」の推進



重点2

中学校期の学力課題の改善

- 取組1 「特定の教科等（道徳科、特別活動、総合的な学習の時間など）の授業研究に全職員で取り組む組織的授業改善
- 取組2 児童生徒の成長を捉え、次の学びに生かすテスト改善

はじめに

▶ 沖縄県学力向上推進5か年プラン・プロジェクトⅡ



重点事項(1) 自立した学習者の育成

①「**問い**」をもち 主体的に学ぶ授業の推進

②自立して学ぶ児童生徒の育成に向けた「**自学自習力**」の育成

③ICTの活用等による「**個別最適な学び**」の推進

重点事項(2) 中学校期の学力課題の改善

①特定の教科等の授業研究に全職員で取り組む**組織的授業改善**

②児童生徒の成長を捉え、次の学びに生かす**テスト改善**

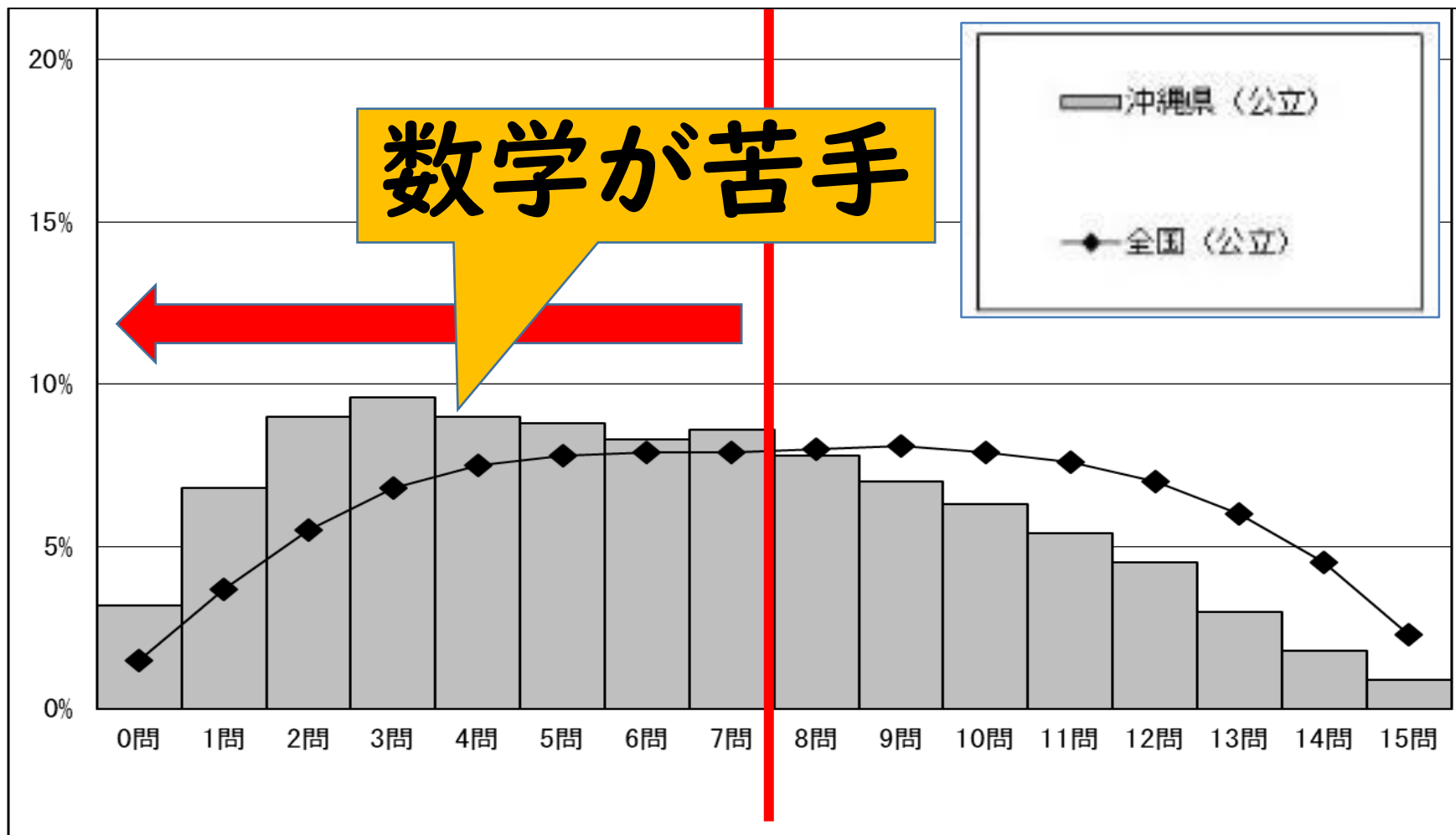


図1 中学校数学正答数分布グラフ

中学校数学の問題形式別

記述式が特に苦手

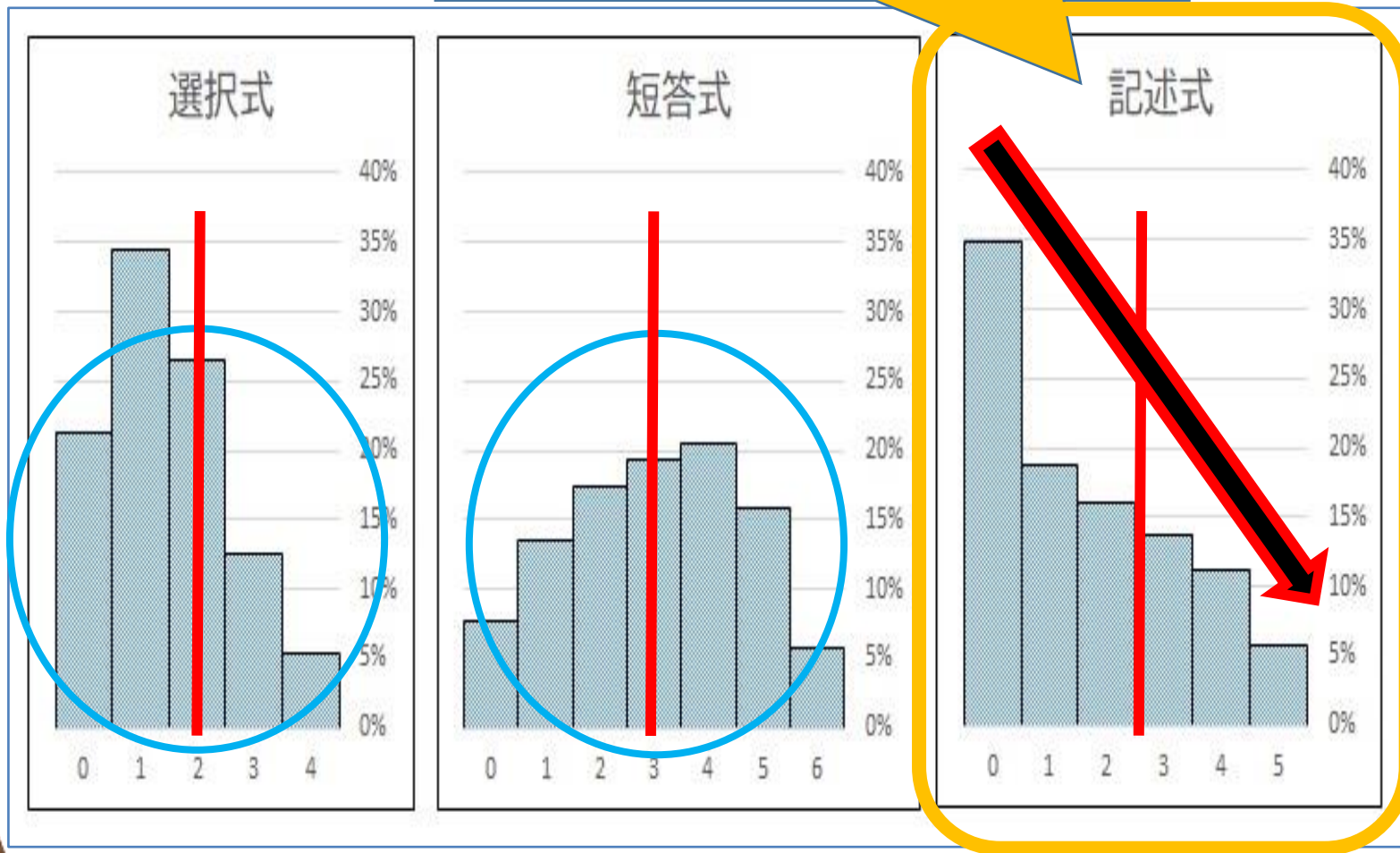
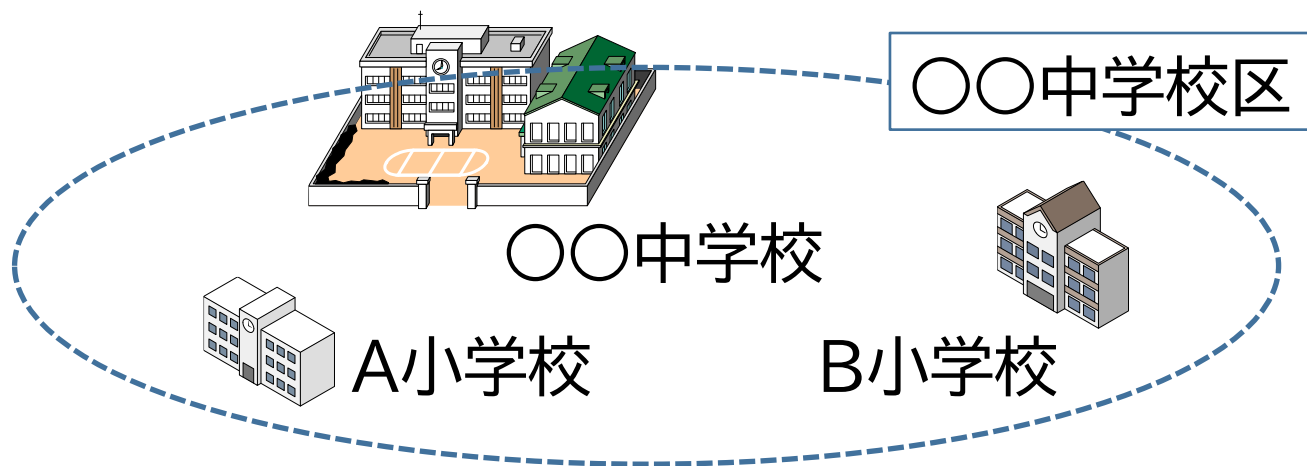


図2 本県中学校数学問題形式別正答数分布グラフ

▶ 中学校区に着目した、成果の見られる学校区の研究

全国学力・学習状況調査の教科に関する調査
児童生徒質問紙調査の結果を基に分析を行う。



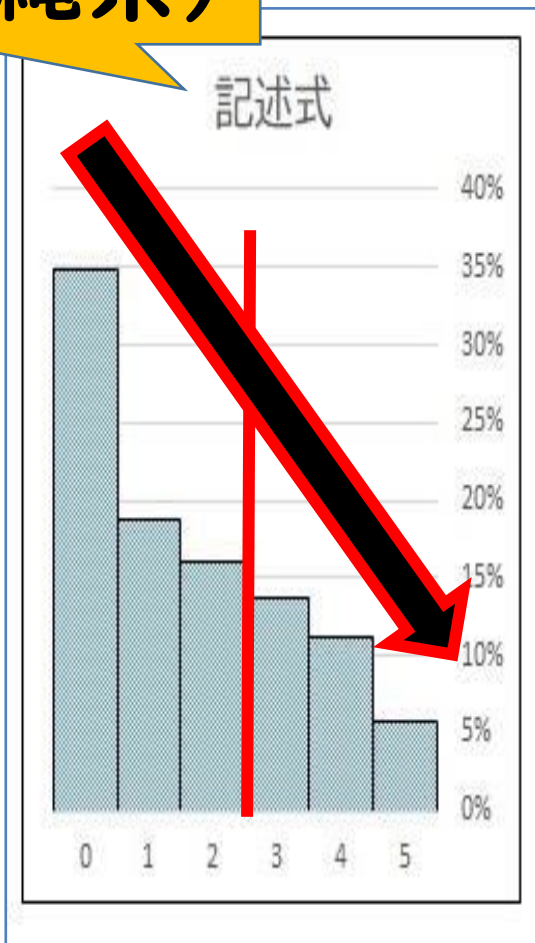
成果の見られる学校が、
同じ学校区にある小学校と中学校となるようにする。

表1 数学記述式問題の正答率が高い中学校とその校区の小学校（取材する学校）

地区	国頭地区	中頭地区	那覇地区	島尻地区
中学校	屋部中学校	古堅中学校	城北中学校	佐敷中学校
小学校	屋部小学校	古堅小学校	城北小学校	佐敷小学校
	安和小学校	古堅南小学校	大名小学校	馬天小学校

中学校「数学」記述式問題 正答数分布グラフの比較

記述式（沖縄県）



記述式（取材校）

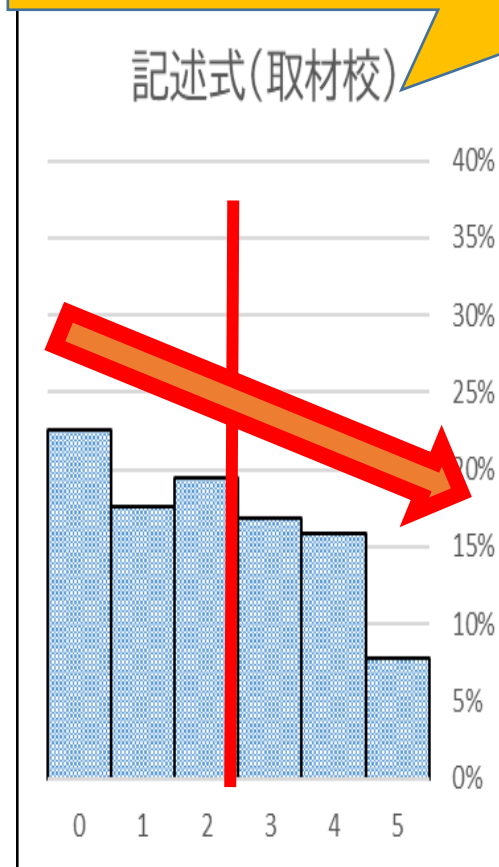


図2 本県中学校数学問題形式別正答数分布グラフ

本島内4地区 小・中学校 計12校

地区	市町村	小学校名		中学校名
国頭	名護市	屋部小	安和小	屋部中
中頭	読谷村	古堅小	古堅南小	古堅中
那覇・浦添	那覇市	城北小	大名小	城北中
島尻	南城市	佐敷小	馬天小	佐敷中

各学校 発表の流れ

1. 国頭地区から順に行う
2. 小学校、中学校の順で行う
3. 各学校の後、地区の考察を行う

以下の説明における**背景色**のくくり（柱）

授業改善、学力向上推進 等

校内研究・研修、教科会 等

道徳、特別活動、総合的な学習の時間、
自治的活動（児童会・生徒会・委員会）、話し合い

魅力ある学校、特色 等

国頭地区

名護市立 屋部中学校区

屋部小学校

学ぶ喜びを育み、他者と関わりながら課題を解決する児童の育成
～算数科における指導と評価の一体化を図る授業づくりを通して～

指導と評価の一体化

学年毎に身に付けたい力を意識した授業（重点事項は異なる）

- ・身に付けたい力を意識した「学びの木」を各学級に掲示
- ・記述について言葉による説明をみるためのテストを作成

校内研修の充実

- ・「互見授業」職員が同じ視点をもって参観し学び合う姿勢
- ・「教師の発問が変わると子どもが変わる」という実感
- ・「子どもも学ぶが教師も学ぶ」という視点、地域理解に努める

魅力ある学校づくり

- ・地域おこしの為、地域コーディネーターが職員と地域をつなぐ役割
- ・地域と共にある学校の創造を目指した児童の育成を図る
- ・「学校に行くのが楽しい」児童91.9% 保護者92.8% 職員100%



身に付けたい力を意識した「学びの木」



ペアやグループでの話し合いの様子

屋部小学校

指導と評価の一体化

校内研修の充実

魅力ある学校づくり



校内の至る所に「児童作品」を掲示

安和小学校

主体的・対話的で深い学びに向かう児童の育成
～学びをつなげる授業づくりを通して～

学力向上の取組

- ・専科がない全学年単学級という中で、隣学年会による研究の充実
- ・安和小「対話モデル表」考えを『伝え』『比べ』『深める』取組
- ・様々な指導の場面において中心となって活躍する職員の存在

総合的な学習の時間と生活科の取組

- ・地域資源の教材化・地域資源を生かした学習に取り組んでいる
- ・地域特産品の剤倍、収穫、商品販売を地域・企業の協力により推進

魅力ある学校づくり

- ・異年齢交流・異校種連携の充実（小規模校のよさを生かした連携）
- ・就学以前から一緒に活動し、園児に小学校への親しみを持たせる
- ・CSで地域との情報交換の機会が増、「交通少年団」活動45年間継続



総合的な学習の時間の取組



ICTを活用した授業の様子



算数授業の様子

安和小学校

学力向上の取組

総合的な学習の時間と
生活科の取組

魅力ある学校づくり

屋部中学校

自ら考え、粘り強くやりぬく生徒の育成
～主体的・対話的で深い学びを育む授業づくりを通して～

校内研修の充実 同僚性

- ・ローテーション道徳授業の実践で、良い雰囲気が出れば他教科にも波及
道徳の授業に対する児童の評価も高い（以前は文科省指定研究校）
- ・同僚からの教材提供等、教科指導に関してのコミュニケーション
定期テストの工夫改善や数学的なプロセスを意識した問題作成
- ・全職員が個人テーマの研究と実践を行い、自己研鑽に励む
- ・学力調査結果で落ち込みのある問題について組織的に連携して取組

生徒会活動の充実

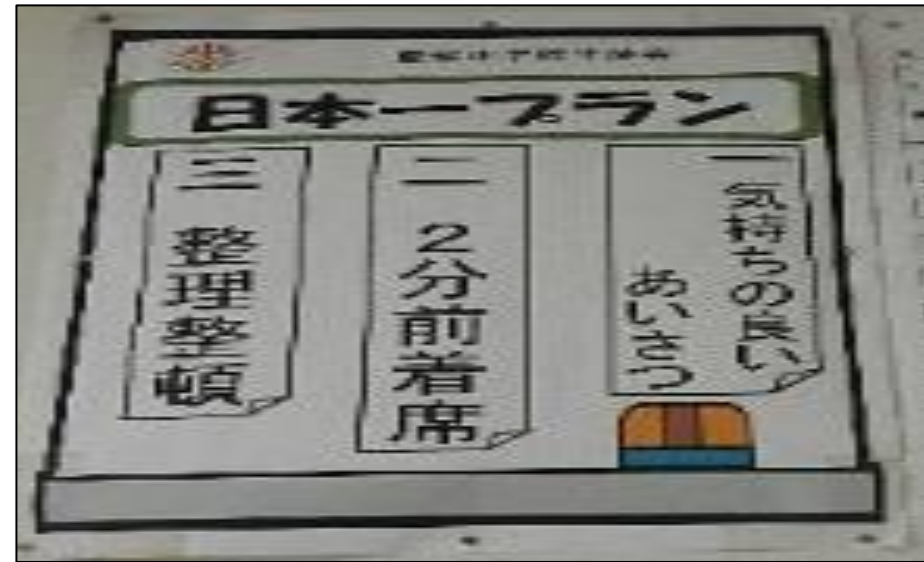
- ・屋部中学校「日本一プラン」を校内に掲示（学習規律）
- ・「屋部中人権宣言」を校内に掲示（視覚化）

授業と連動した家庭学習の取組

- ・家庭学習強化月間の設定、家庭学習の重要性について紹介
- ・家庭学習の充実に向けて、家庭や地域を巻き込んで推進



総合的な学習の時間の取組



屋部中「日本一プラン」



屋部中 3-A 学級旗

屋部中学校

校内研修の充実

生徒会活動の充実

授業と連動した
家庭学習の取組

屋部中校区3校の共通実践

高め合う互見授業の実施 教科会の充実

- ・教科指導力・組織力を高める組織的な授業改善
- ・職場の組織風土や学び合うことのできる同僚関係

話し合い活動の充実

- ・身に付けたい力を意識した授業やふり返し活動、話し合いの充実

総合的な学習の時間の取り組み

- ・小中共に、地域資源を生かした総合的な学習の時間
- ・幅広い地域の人々や民間の企業・団体・公的機関等の参画
- ・地域全体で児童生徒の学びや発達を支える活動

コミュニティ・スクールの推進、学校理解、小中連携の充実

- ・地域コーディネーターによる関わり、家庭と地域との連携・協働

中頭地区

読谷村立 古堅中学校区

古堅小学校

学びをつなぎ、筋道を立てて考え、表現する児童の育成
～算数科の系統的な図の指導を通して～

学力向上の取組

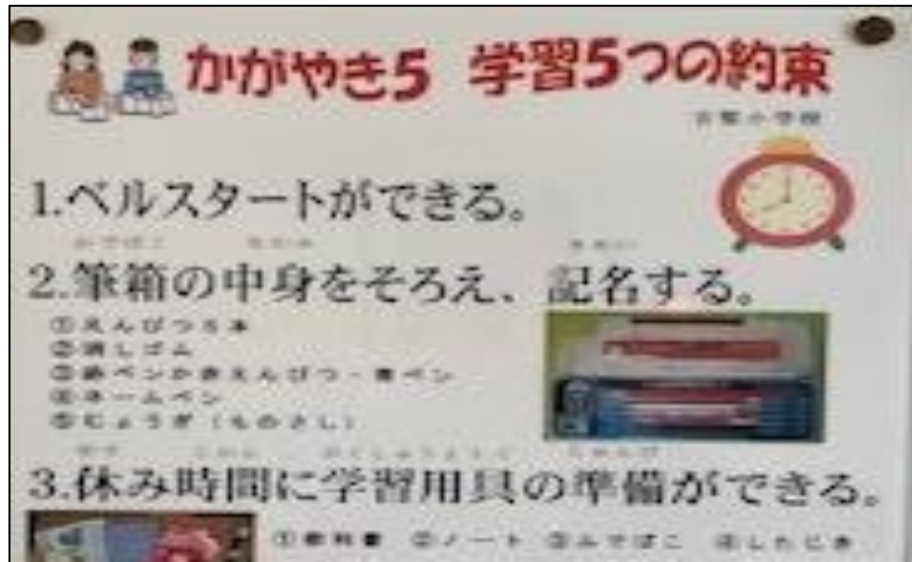
- ・「かがやき5『学習5つの約束』『生活5つの約束』」
- ・確かな学力の向上(基礎基本の定着)→「漢字オリンピック」を実施
- ・「学級力向上プロジェクト」ふり返り結果をレーダーチャート掲示

ミドルリーダーの存在 話し合い活動の推進

- ・特別活動に力を入れてきた職員が、話し合い活動を推進
- ・「今日のミッション」「プログラム」等、話し合い活動資料の掲示

学校改善の取組

- ・授業や学校生活で育成する児童の資質・能力の設定
- ・校風として「挨拶ができる」、児童も意識して行動
- ・学年会や教科会では、細かい部分まで共通実践事項の確認



かがやき5 「学習5つの約束」



話し合い活動の推進



かがやき5 「生活5つの約束」

古堅小学校

学力向上の取組

ミドルリーダーの存在
話し合い活動の推進

学校改善の取組

古堅南小学校

主体的・対話的で深い学びのできる児童の育成
～協働的問題解決を高める対話づくりを通して～

校内研究の充実

- ・ 共同教材研究日を設定（毎週火曜日）し、共有と改善を図る
- ・ 学級活動の進め方（みなみプラン）をもとにした 話し合い活動の充実
- ・ 保護者の願いも組み込んで作成された「生活づくり目標」の結果を レーダーチャートで視覚的にわかりやすく掲示し、生活改善を図る
- ・ 行事後の ふり返し や次の行事の 目標 を立てることを繰り返し実施

授業と連動した家庭学習の取組

- ・ 見本となる内容を紹介し、質の向上を図る・児童の 意欲を高める
- ・ 自学自習「かがやきノート」を使い、自身で振り返り計画する取組

学校改善の取組

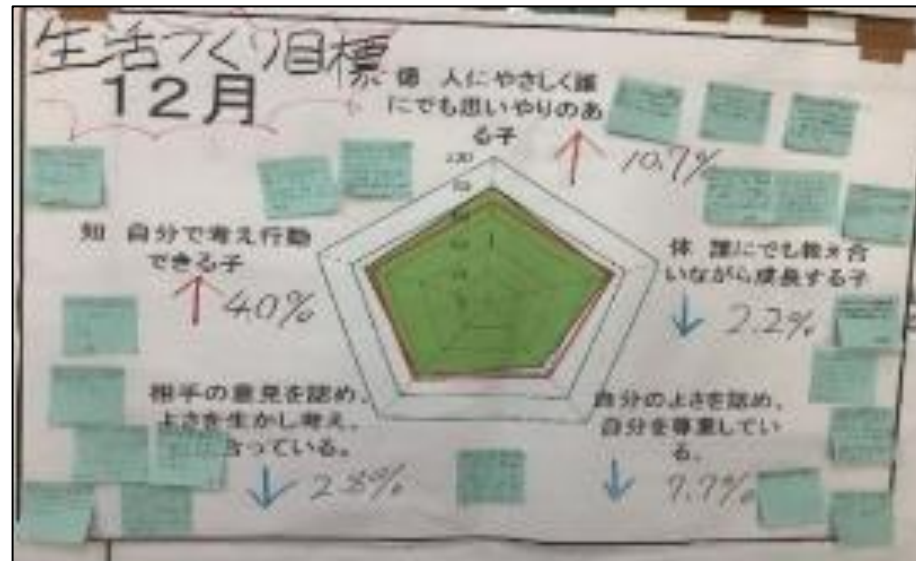
- ・ 6月と11月の毎週火曜日を「Special Tuesday」と設定
- ・ 児童同士で承認し合い、メッセージを交換するという機会を設定

学級会での話し方

話し方

場面	話し方
意見	わたし（ぼく）は、〇〇だと思えます。それは、△△だからです。 わたし（ぼく）は、〇〇がいいです。なぜなら、△△だからです。
質問	△△さんに質問です。〇〇を考えたのはどうしてですか。 〇〇とほどういうことですか。
賛成	△△さんの意見に、賛成です。それは、△△だからです。 △△さんと△△さんになっていいと思うので、賛成です。
課題	△△さんの意見には、課題があります。それは、△△だからです。 △△さんと△△さんになるので、〇〇がいいと思います。
付け足し	△△さんの意見に、付け足します。 △△さんに〇〇を付け加えらるともっといいと思います。
変更	△△さんの意見を聞いて、考えが変わりました。わたし（ぼく）も〇〇と思えます。

学級活動の進め方（みなみプラン）



「生活づくり目標」12月の振り返り
結果をレーダーチャートで視覚化

古堅南小学校

校内研修の充実

授業と連動した

家庭学習の取組

学校改善の取組

各行事の振り返り（掲示、視覚化）

「授業改善」と「小中連携」を深めるために ー成果が見られる学校への取材を通してー

古堅中学校

指導と評価の一体化を目指した学力向上の取組
～ロイロノートを活用した、
生徒が自主的・共同的に取り組む授業作りを通して～

組織的共通実践

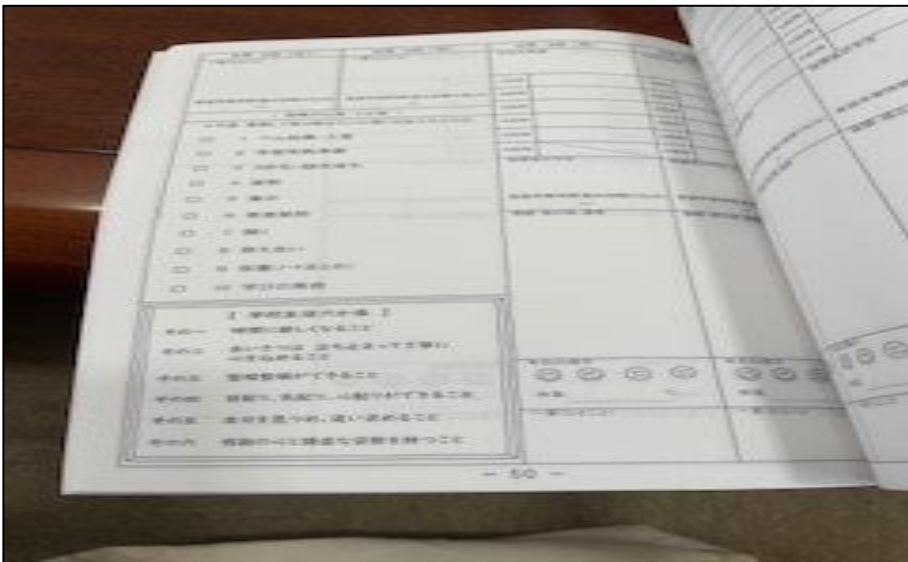
- ・全生徒が意識すべき心得「学校生活六か条」により規律が整う
- ・ドリカムノートで「授業の心得十か条」「学校生活 ～」のふり返し
- ・学推担当による学推朝会で、家庭学習の内容について生徒と共有
統一学活でふり返し、よりよく家庭学習に取り組めるよう統一指導
- ・生徒同士で教え合うことや、得意な生徒に聞く等の雰囲気づくり

生徒理解 【情報の交換・共有、共通理解・共通確認】

- ・生徒指導担当を中心に担任、教育相談担当、特支コーディネーター
等で情報交換、情報共有することで問題の未然防止
- ・生徒への接し方や声掛け等を具体的に示し、研修を通して共通理解

信頼される学校づくり

- ・学校アンケート結果では、各項目で達成率が90%を超える高い数値



ドリカムノート 学校生活六か条



授業の心得十か条



課題解決のためにペアで話し合う様子

古堅中学校

組織的共通実践

生徒理解

情報の交換・共有、
共通理解・共通確認

信頼される学校づくり

古堅中校区3校の共通実践

課題解決のための話し合い活動

- ・個々の思い等を生かしながら、ペアやグループで自主的に解決
- ・児童生徒が主体で集団の質を高めたり、深い人間関係を形成

児童生徒に規範意識を持たせる

- ・学校がチームとして組織的・効果的に統一した指導で共通実践

教職員集団の同僚性

- ・気軽に話ができる、相談に乗ってもらえる、親身に考えてもらえる

教師による統一指導 保護者にとって信頼できる学校

- ・目標や育成したい児童生徒像の明確なビジョンを校内外で共有

那覇地区

那覇市立 城北中学校区

城北小学校

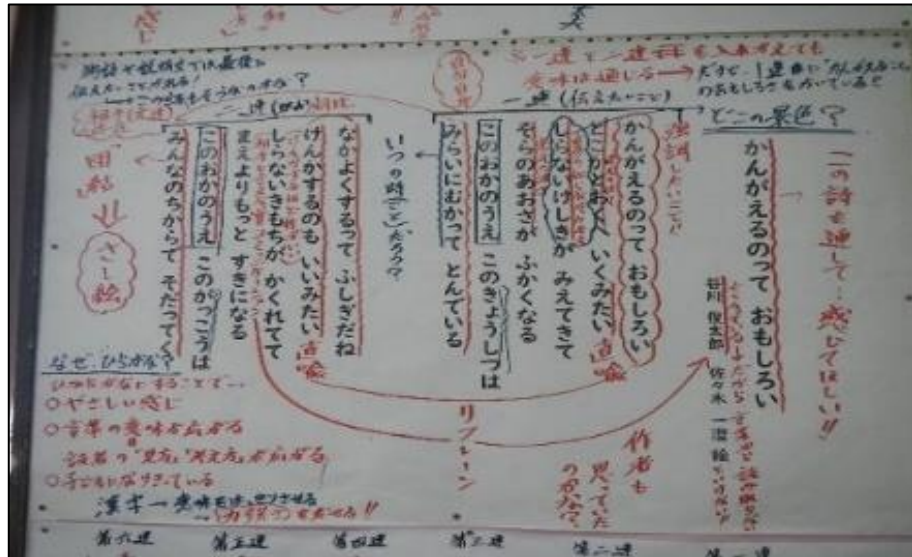
自ら考え判断し表現できる児童の育成
～身につけさせたい力を明確にした数学的活動の充実を通して～

校内研修の充実（算数科「表現」）

- ・日常的な取組の中で、他者と関わりあうことで思考・判断・表現
- ・過程や「ゴール」を示しながら、表現できる児童の育成
- ・これまでの実践や、研究等で得た学びを発表する機会を設定
- ・「OJT研修」の充実を図ることで、全体での共通理解・共通実践

授業改善の視点（週時程の見直し、日々の積み重ね、自主性・自律性）

- ・「主体的な城北っ子 サン サン」で生活面・学習面の重点事項を各3つに絞り、「規律ある学校づくり」を目指している。
- ・日課表を工夫し、「夢SEEDSタイム」という時間の設定
- ・毎日の授業の積み重ねが大事で、「年間1000時間という時間の中で児童をどう育てるか」という意識を持って授業改善に取り組む。



校内研修「国語」 OJT研修の充実



全学級のスローガンの掲示



「各委員会からのお知らせ」
伝達コーナー

城北小学校

校内研修の充実

(算数科「表現」)

授業改善の視点

- ・ 週時程の見直し
- ・ 自主性
- ・ 日々の積み重ね
- ・ 自律性

大名小学校

文章を正しく読み、自分の思いや考えを適切に表現できる児童の育成
～見方・考え方を働かせた説明的な文章を「読む」ことを通して～

学習規律、生活規律の確立

- ・学期始めを「黄金の一週間」として、学校全体で規律を揃える
「大名っ子の約束」、「大名っ子の7つの道具」、「007大作戦」
- ・家庭学習「リレーノート」に年2回取り組み、児童が互いに見合う

特別活動・道徳教育の推進

- ・担当する職員が、児童の話し合い活動を積極的に推進
- ・児童の文字で書かれた、話し合い活動に関する掲示物が校内多数
- ・児童の自己有用感や自己肯定感を高めていけるように指導

魅力ある学校づくりの取組

- ・那覇市最初のコミュニティスクールの先行実施校
- ・地域学校共同活動推進委員の協力を得ながら、体験活動等を推進
- ・校舎内は、車椅子でも全て移動できるようユニバーサルデザインに
- ・地域連携室「生涯学習館」が併設され、「こ小連携」の円滑な推進



「心の広場」道徳教育、特別活動の推進



友情一生 ケンカー瞬
宝は思い出 六年生



各階にある委員会掲示板

大名小学校

学習規律、生活規律の確立

特別活動・道徳教育の推進

魅力ある学校づくりの取組

城北中学校

言語能力の育成を目指した学習指導の工夫
～各教科等の特質に応じた言語活動を充実させた授業改善を通して～

校内研修の充実 小中連携コーディネーター

- ・「各教科の特質に応じた言語活動」を取り入れた公開授業
「いいところを持って帰ろう」「お互いの違いを知ろう」
- ・小中連携コーディネーターを中心として互いのICT技術の向上

総合的な学習の時間の取組 生徒会活動の取組

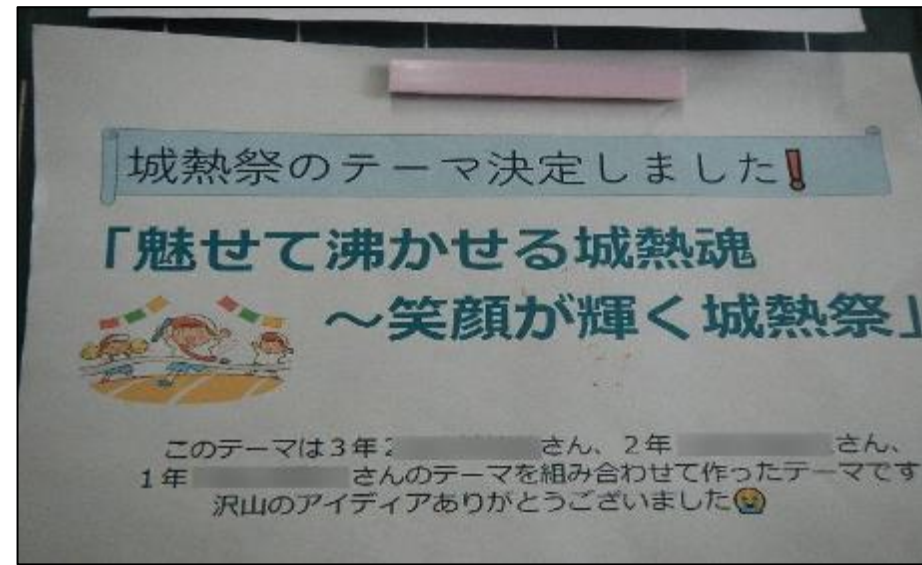
- ・総合的な学習の時間を核としたキャリア教育の推進
- ・コンセプトやミッションといったキーワードのもと「かふやみ」
キャリア教育4つの力の育成（一点突破、全面展開）
- ・「何をやるか」ではなく「誰がどうするか」を大事に主体性を育成

教科会の充実

- ・学びの連続性を生かす指導方法の工夫を行い、授業改善を推進
- ・教科全体で情報共有することで、日常的な授業改善やテスト改善



夏休みでさらに「伸びる」 向上無限



「城熱祭」のテーマ 決定しました!

城北中学校

校内研修の充実

小中連携コーディネーター

総合的な学習の時間の取組
生徒会活動の取組

教科会の充実



城北中「君も僕も生徒会」新聞掲載

城北中校区3校の共通実践

小中連携コーディネーターの存在 小中連携の強化

- ・小・中それぞれの発達段階を踏まえた小中連携の強化
- ・合同校内研や学習規律、生活規律についての共通実践

活発な自治的活動の推進

- ・児童会や生徒会、委員会を中心として自治的活動の推進
- ・自己肯定感や自己有用感を高めながら進めていく

総合的な学習の時間 キャリア教育の充実

- ・学級テーマや自己課題に沿って、児童生徒の主体性を大事に
- ・総合的な学習の時間を進めていくことでキャリア教育の充実

島尻地区

南城市立 佐敷中学校区

佐敷小学校

他者との交流を通し、考えを広げ深める児童の育成
～国語科「話す・聞く」の單元における
「対話的な学び」のある授業づくりを通して～

組織的共通実践事項

- ・授業づくりについて話し合う機会を持ち、共通実践
 - ＊「佐敷小授業ベーシック（8段階の学習過程）」の共通確認と実践
 - ＊揃える実践「佐敷小学校スタンダード（生活/学習/給食/掃除）」
 - ＊東京成徳大から講師を招いて、教師の引き出しを増やす取組
- ・ペア学習やグループ学習により、アウトプットの機会を設ける
- ・低学年：習慣化を図る（固める）高学年：自主性を育む（広げる）
- ・「生徒指導の3つの機能」を生かしながら、活用したことの学びを
意義付け、価値付けすることで、主体的に学ぶ児童の育成を目指す

児童会による自治的活動（行事、レク、イベント、挨拶運動等）

- ・年間テーマ「楽しい学校生活を目指そう」の基、自治的活動を実施
目指す姿、成長する姿を共有しながら、児童会中心に有機的に活動



「佐敷小授業ベーシック」組織的共通実践



「年間統一テーマの設定」
児童会を中心とした自治的活動



「がんばりの木」教科横断型

佐敷小学校

組織的共通実践事項

児童会による自治的活動

- ・ 行事、レク、イベント
- ・ 挨拶運動等

馬天小学校

児童の「表現する力を高める」授業づくり
～児童の伝えたい思いを大切にした言語活動と、語彙を増やす活動を通して～

インクルーシブ教育の充実

- ・ 共生社会を実現する人材を育てる学校づくりを目指す
(居場所づくり・絆づくり、教室環境の整備、支持的風土の醸成)
- ・ 校内委員会を通して、早期対応、初期対応できるシステムの構築
- ・ 視覚的にも分かりやすい提示の他に、教師が常にモデルを示す意識
- ・ 特別支援学級の子供達との 交流及び共同学習

児童会活動の充実「そろえる馬天、つながる馬天」

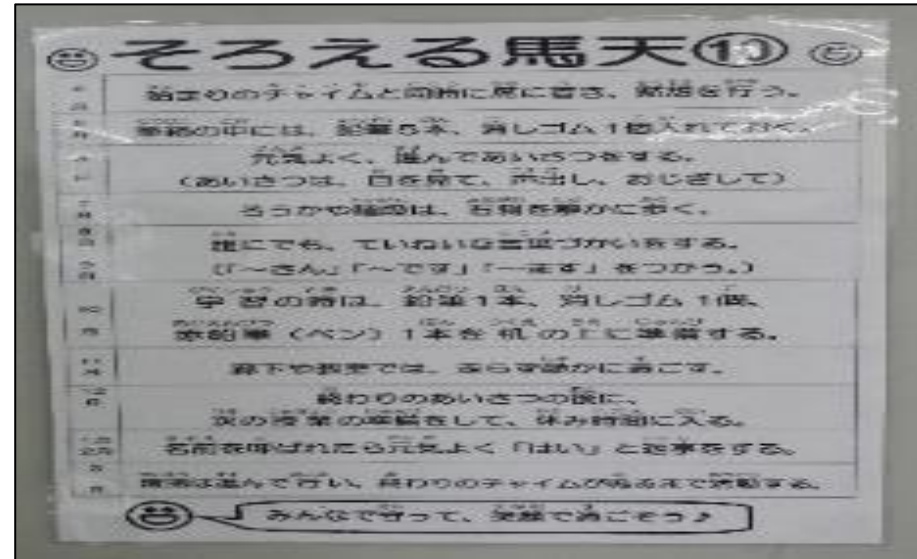
- ・ タイムスケジュールを設定し、「そろえる馬天10」自己評価
- ・ 児童会担当教諭と児童会を中心に 自治的活動推進 (自治意識を醸成)

保・幼・こ・小連携の充実

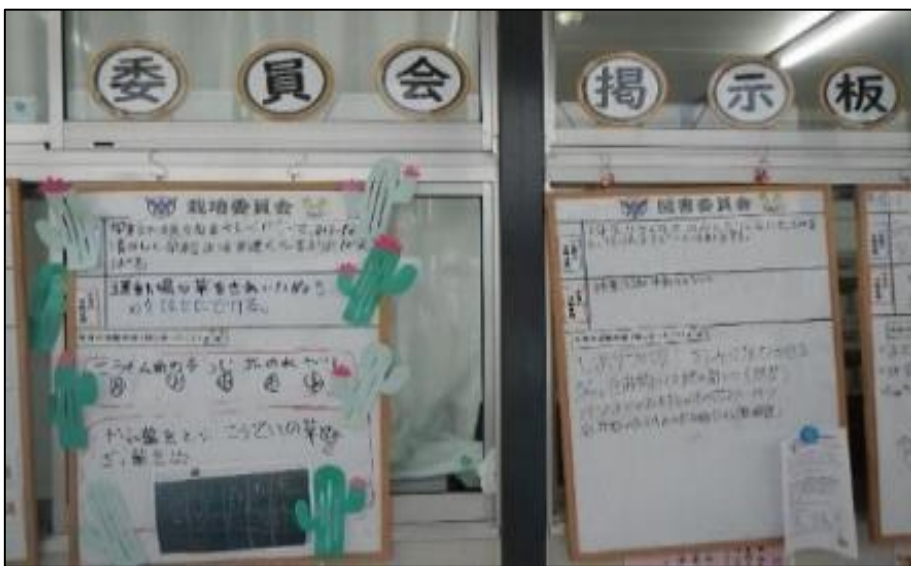
- ・ 生活科を中心に遊びを通して関係性を築き、教科の学びへ繋ぐ工夫
保育園やこども園と何も変わらないという気持ちで スムーズにシフト



「児童会スローガン」自治的活動の充実



自治的活動「そろえる馬天10」



「委員会掲示板」話し合い活動

馬天小学校

インクルーシブ教育の充実

児童会活動の充実

「そろえる馬天」「つながる馬天」

保・幼・こ・小連携の充実

佐 敷 中 学 校

「生徒指導の4つのポイントを意識した教育活動の実践」
～学びの質を高める授業づくりを通して～

家庭学習の習慣化と質の向上

- ・家庭学習帳とスケジュール管理用に「Foresight」ノートを使用
学習、生活等について自分で計画を立て、振り返りも行う
- ・「スタサポ（スタディカップ）」の取組
教師は授業と連動した家庭学習を意識させ、生徒も自然と意識
- ・生徒会の学習委員会が中心となって「スタディカップ」を実施
学級チャレンジ目標を設定し、定期テスト前に学級対抗戦で実施
「みんなで頑張ろう」という意識化が図られ、提出率ほぼ100%

総合的な学習の時間について（南城市全体の取組）

- ・「カリキュラムマネジメント」に沿って総合的な学習の時間に取組
- ・自己肯定感を高めながら、意欲的に学習活動に取り組めるよう推進
- ・2年生は「Project Based Learning」を取り入れ、各学級のテーマ
のもと様々な企業とタイアップして商品開発やプランづくり



「文武両道」
勉強はなりたい自分の第一歩



「自分で計画、見通し、ふり返り」



教科横断的な「カリキュラムマネジメント」
をわかりやすく写真で掲示

佐敷中学校

家庭学習の習慣化と
質の向上

総合的な学習の時間
(市全体で統一した取組)

佐敷中校区3校の共通実践

活発な話し合い活動 盛んな自治的活動

- ・児童会・生徒会活動、各委員会活動を中心とした活発な話し合い
- ・話し合い活動の様子が、学校からの説明や校内掲示物から
- ・周りの出来事を自分事として捉えながら、主体的に進めている

カリキュラムマネジメントに沿った「総合的な学習の時間」

- ・市全体の共通実践事項：カリキュラムマネジメントに沿った取組
- ・取組内容やこれまでの足跡が再確認できるように、玄関や各フロアには教科と総合的な学習の時間、学校行事等の相関表が掲示
- ・児童生徒の主体性を大事にしつつ、小中の繋がりを意識した取組

数学記述式問題の正答率が高い中学校と 校区の小学校の児童生徒質問紙調査の分析

- 「児童生徒質問紙」の実施は計 **1021名**
- ・中学校4校 **500名** ・小学校8校 **521名**

【中学校】

- ・本県と全国より高い→ **72事項のうち54事項**
- ・自己有用感等、授業改善に関する取組、総合的な学習の時間・学級活動・道徳



数学記述式問題の正答率が高い中学校と 校区の小学校の児童生徒質問紙調査の分析

表2 児童生徒質問紙で「1」を回答した児童生徒の割合が、本県と全国より高い質問事項（一部）

質問 番号	質問事項	取材校 (本県との差)	本県 (公立)	全国 (公立)
(中)4 (小)4	自分には、よいところがあると思いますか	41.0% (+3.2)	37.8%	37.2%
(中)5		48.4% (+5.7)	42.7%	42.6%
(中)6				40.0%
(中)7				37.7%
(小)7				34.4%
(中)8				33.3%
(中)9				31.1%
(中)10				30.0%
(中)11				29.9%
(中)12				29.0%
(中)13				28.9%
(小)13				28.0%
(中)14				27.7%
(小)14				27.6%
(中)15				27.5%
(小)15				27.4%
(中)24				27.3%
(小)24				27.2%
(中)30				27.1%
(小)26				27.0%
(中)34				26.9%
(小)30				26.8%
(中)36				26.7%
(中)37				26.6%
(中)38				26.5%
(中)39				26.4%
(中)40				26.3%
(中)41				26.2%
(中)42				26.1%
(中)43				26.0%
(中)44	あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか	36.0% (+8.0)	28.0%	29.3%
(中)45	学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか	31.2% (+5.1)	26.1%	24.9%
(中)46	道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか	53.8% (+11.9)	41.9%	43.8%

中学校に関しては、
質問 7 2 事項のうち
5 4 事項が、
本県や全国より高い結果

数学記述式問題の正答率が高い中学校と 校区の小学校の児童生徒質問紙調査の分析

質問 番号	小中共通	質問事項	取材校 (本県との差)	本県 (公立)	全国 (公立)
(中) 4 (小) 4		<u>自分には、よいところがあると思いますか</u>	41.1% (+3.2) 48.4% (+5.7)	37.8% 42.7%	37.2% 42.6%
(中) 7 (小) 7		<u>将来の夢や目標を持っていますか</u>	51.1% (+9.8) 64.9% (+3.5)	41.2% 61.0%	39.4% 60.8%
(中) 30 (小) 26		<u>地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか</u>	25.4% (+3.4) 34.4% (+1.5)	22.0% 32.9%	19.6% 33.2%
(中) 34 (小) 30		<u>学習の中で PC・タブレットなどの ICT 機器を使うのは勉強の役に 立つと思いますか</u>	74.2% (+7.4) 74.1% (+1.8)	66.8% 72.9%	58.7% 67.5%

数学記述式問題の正答率が高い中学校と 校区の小学校の児童生徒質問紙調査の分析

中学校の結果だけに着目した場合

表2 児童生徒質問紙で「1」を回答した児童生徒の割合が、本県と全国より高い質問事項（一部）

質問 番号	質問事項	取材校 (本県との差)	本県 (公立)	全国 (公立)
(小)4	自分には、よいところがあると思いますか	41.0% (+3.2)	37.8%	37.2%
(中)5	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか	48.4% (+5.7)	42.7%	42.6%
(中)6	先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか	48.8% (+4.3)	44.5%	40.0%
(中)7	将来の夢や目標を持っていますか	51.0% (+9.8)	41.2%	39.4%
(小)7		64.5% (+3.5)	61.0%	60.8%
(中)8	人が困っているときは、進んで助けていますか	39.8% (+4.8)	35.0%	38.4%
(中)9	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	88.0% (+6.5)	81.5%	80.3%
(中)10	困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか	33.4% (+3.4)	30.0%	31.2%
(中)11	人の役に立つ人間になりたいと思いますか	77.6% (+7.4)	70.2%	71.7%
(中)12	学校に行くのは楽しいと思いますか	44.0% (+4.8)	39.2%	43.3%
(中)13	自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか	36.6% (+3.7)	32.9%	32.2%
(小)13		32.1% (+0.2)	31.9%	32.0%
(中)14	友達関係に満足していますか	63.6% (+8.1)	55.5%	55.3%
(小)14		66.6% (+3.5)	63.1%	63.2%
(小)15	普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか	45.6% (+4.7)	40.9%	40.9%
(中)24	読書は好きですか	40.2% (+8.4)	31.8%	35.2%
(小)24		39.7% (+0.7)	39.0%	39.4%
(中)30	地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか	25.4% (+3.4)	22.0%	19.6%
(小)26		34.4% (+1.5)	32.9%	33.2%
(中)34	学習の中で PC・タブレットなどの ICT 機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか	74.2% (+7.4)	66.8%	58.7%
(中)36	1、2年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の構成などを工夫して発表していましたか	74.7% (+1.8)	72.9%	67.5%
(中)37	1、2年生のときに受けた授業で、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか	24.4% (+4.7)	19.7%	21.9%
(中)38	1、2年生のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか	40.8% (+7.8)	33.0%	30.4%
(中)39	1、2年生のときに受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか	31.8% (+5.3)	26.5%	22.7%
(中)40	1、2年生のときに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか	28.4% (+4.5)	23.9%	22.6%
(中)41	1、2年生のときに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか	38.4% (+7.3)	31.1%	34.3%
(中)42	学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか	34.6% (+7.6)	27.0%	23.1%
(中)43	授業で学んだことを、ほかの学習で生かしていますか	33.2% (+7.6)	25.6%	24.0%
(中)44	総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか	47.4% (+17.1)	30.3%	28.9%
(中)45	あなたと学年や学級生活でよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか	36.0% (+8.0)	28.0%	29.3%
(中)46	学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか	31.2% (+5.1)	26.1%	24.9%
(中)46	道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか	53.8% (+11.9)	41.9%	43.8%

質問

4～15

まで連番して
全国より高い

質問

36～46

まで連番して
全国より高い

研究内容

数学記述式問題の正答率が高い中学校と校区の小学校の児童生徒質問紙調査の分析

中学校の結果に着目した場合

話し合い活動

(中)40	学級の生徒との間で話し合い活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか	38.4%	+7.3)	31.1%	34.3%
-------	---	-------	-------	-------	-------

キャリア教育

(中)41	学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか	34.6%	+7.6)	27.0%	23.1%
(中)42	授業で学んだことを、ほかの学習で生かしていますか	33.2%	+7.6)	25.6%	24.0%

総合的な学習の時間

(中)43	総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか	47.4%	+17.1)	30.3%	28.9%
-------	--	-------	--------	-------	-------

学級活動

(中)44	あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか	36.0%	+8.0)	28.0%	29.3%
(中)45	学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか	31.2%	+5.1)	26.1%	24.9%

道徳の授業

(中)46	道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか	53.8%	+11.9)	41.9%	43.8%
-------	---	-------	--------	-------	-------

12校の取材と1021名の児童生徒質問紙の回答状況进行分析した。
取材と分析を通して考察をまとめる。

○話し合い活動が充実

○コーディネーターによる連携

○ミドルリーダーによる連携

○全校体制による授業改善

○児童・生徒による主体的活動

○話し合い活動が充実

総合的な学習の時間の学習活動
学級活動での話し合い
道徳の授業での話し合い

○コーディネーターによる連携

中学校・小学校・こども園、
家庭、地域などの連携の充実

○ミドルリーダーによる連携
管理職を中心として横の繋がりが充実（協働、同僚性、OJT）

○全校体制による授業改善
主体的・対話的で深い学びの
視点からの授業改善を推進



○児童・生徒による主体的活動 自治的活動

- ・児童・生徒の主体性
- ・達成感
- ・規範意識
- ・自己有用感
- ・自己肯定感
- ・幸福感 等



が高い傾向にある 

12校の取材と1021名の児童生徒質問紙の回答状況进行分析した。
取材と分析を通して考察をまとめる。

○話し合い活動が充実

○コーディネーターによる連携

○ミドルリーダーによる連携

○全校体制による授業改善

○児童・生徒による主体的活動

名護市立

屋部小学校

安和小学校

屋部中学校

読谷村立

古堅小学校

古堅南小学校

古堅中学校

那覇市立

城北小学校

大名小学校

城北中学校

南城市立

佐敷小学校

馬天小学校

佐敷中学校

お忙しい中にも
かかわらず、共同
研究へのご協力
ありがとうございます
ございました



令和5年度

「調査研究事業」研究発表会

令和6年2月2日(金) 13時34分-13時49分

③教科研修班(共同)

「授業改善」と「小中連携」を深めるために
～成果が見られる学校への取材を通して～

沖縄県立総合教育センター 教科研修班

研究主事 山城 昌義

研究主事 玉城 利奈

研究主事 山城 高雄